

地場・中小労働組合役員の方を対象に出前講座を実施しました。

労働委員会では、安定した労使関係の構築に向け、企業等における自律的な紛争解決の支援として、出前講座を実施しています。

平成31年2月16日(土)、連合広島が開催した「地場・中小労組対話集会」で、地場・中小労働組合役員の方(参加者約30名)を対象に出前講座を実施しました。

当委員会の公益委員である飯岡委員から、「『同一労働・同一賃金』に向けた取組について」と題して、同一労働・同一賃金を巡る法改正の内容や、判例の動向、事業主に求められる取組などの講話を行いました。



アンケート回答では、「理解できた」、「役に立つ」が大多数で高い評価を受けました。

また、自由意見では、「まだ先の事と思っていたが、考える機会となった」、「判例の説明を通じて取組への課題が見えてきた」などの意見が寄せられました。

労働委員会では、アンケート結果に基づき出前講座の充実を図っていきます。